科目名				学年
プログラミング論ⅡB：Programming ⅡB				3B
教員名	内田保雄：UCHIDA Yasuo			
単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位
1	90分×15回	履修	講義・後期	ー

授業概要	プログラミング論ⅡAで習得したプログラミング能力を基礎として、Java言語の基本的な文法や操作方法について学習を進め、プログラマが修得すべき基本的なプログラミング能力を確実なものとしていく。そのためまず、今日のプログラマの必須知識であるオブジェクト指向の概念を理解するとともに実際のプログラミング技法について学ぶ。

到達目標	評価方法
(1)オブジェクト指向の概念について説明できる。 (2)Javaの基本的な文法が説明できる。 (3)さまざまなアルゴリズムをJavaプログラムとして実現できる。	①中間試験(50%)、②期末試験(50%)で評価する。

学習・教育目標	(B)	JABEE基準1（2）	

授業計画

回	項目	内容
第1	授業の目的と意義	Java言語に関する概念を学ぶ目的と意義について説明する。
第2	Java言語の基礎(4)	抽象クラス
第3	Java言語の基礎(5)	インタフェース(1)
第4	Java言語の基礎(6)	インタフェース(2)
第5	Java言語の基礎(7)	クラスとインタフェース(1)
第6	Java言語の基礎(8)	クラスとインタフェース(2)
第7	Java言語の基礎(9)	標準入出力
第8	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する。
第9	Java言語の基礎(10)	アルゴリズム
第10	Java言語の基礎(11)	パッケージ(1)
第11	Java言語の基礎(12)	パッケージ(2)
第12	Java言語の基礎(13)	例外処理(1)
第13	Java言語の基礎(14)	例外処理(2)
第14	Java言語の基礎(15)	スレッド
第15	まとめ	全体の学習事項のまとめを行う。また、授業評価アンケートを行う。

自学自習の内容	宿題を課す。
関連科目	プログラミング論Ⅰ、プログラミング演習Ⅰ、プログラミング論ⅡA
教科書	明快入門Java(林晴比古著・ソフトバンククリエイティブ)
参考書	基礎から学ぶJavaプログラミング（電子開発学園衛星教育センター教材開発グループ編著・エスシーシー）
授業評価・理解度	最終回に授業評価アンケートを行う。
副担当教員	
備考	Webで補足資料を提示する。